

JARL 香川クラブ報

No. 397 平成26年10月15日



製作技術講習会(9月14日)

J A 5 Y D E

クラブミーティングのご案内

夏も終わり各地区ではお祭りが開催されています、また地区の行事も過ごしやすい季節に合わせ忙しくなって来たと思います。

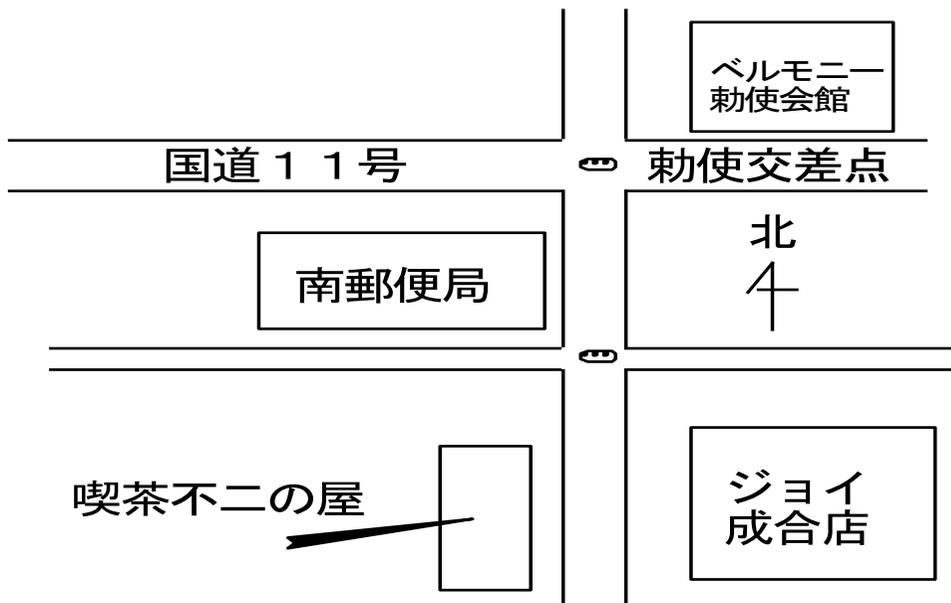
今年も香川クラブは色々な行事に参加して来ましたが、月日は早いもので気が付くと年末がもう目の前となりました。

香川マラソンコンテスト・高松震災総合対策訓練・忘年会とまだまだ行事が待っています。

これらの行事の打ち合わせを致したく、下記の通りミーティングのご案内をさせていただきます。ご多忙とは思いますが多数の御出席宜しくお願い申し上げます。

記

- 日時： 11月13日(木) 19:30～21:00位
場所： 成合町 喫茶不二の屋
議題： 1. 香川マラソンコンテスト運用担当
2. 高松震災総合対策訓練
3. 忘年会
4. その他



平成26年度高松市震災対策総合訓練参加依頼

J H 5 E Z B 三木

昭和21年12月21日4時19分、紀伊半島沖で南海地震が発生致しました。当局の母親の話によりますと、旧の高松駅周辺の家がかなり全壊したそうです。高松で震度5、死者数は県内52名、負傷者273名だったそうです。

被害の少ない香川県でもこんな大きな地震があったと教えてくれました。

今回訓練想定

平成26年11月23日（日）午前9時、香川県全域に強い地震が発生し、高松市内で震度6弱を観測した。

このため、多数の家屋が全壊し、また火災が発生するほか、ため池の決壊、道路等の損壊や交通機関、通信施設、電気等の施設に甚大な被害が生じ、市内沿岸部に大津波警報が発令された。

記

- ・ 訓練実施日：11月23日（日）午前9時～正午
- ・ 訓練会場：高松市立鬼無小学校
- ・ 集合時間：8時15分までにグラウンド北側の本部テント（無線設備設営）
- ・ その他：雨天の場合は中止とする。（午前6時に高松市から連絡）

<お願い>

- * 参加局は430MHz帯のハブ・イーター・トランシーバーを持参（無くても可）してください。
- * 駐車場、運用時間等詳細は次回の11月10日の第2回会議で決定、メールにて連絡致します。
- * 会場誘導、および運用は433.32MHzとしますので連絡事項があればコールしてください。ただし7時45分から訓練運用時間5分前までをお願いします。

三木、お忙しいとは思いますができるだけ

たくさん参加をお願いします。

製作技術講習会で「ワンフレイズ CQ マシン」の組み立てに参加

J A 5 T O P 平賀正明

今年はもう衣替えなのにまだ台風の心配も終わらずその数も18号を数えています。また大雨による災害が全国各地の局所で起き、特に広島土砂災害では74人という多くの人が亡くなられて自然の力や人間の無力をまざまざと見せつけられました。

9月14日(日)JARL香川県支部主催の製作技術講習会がいつもの栗熊コミュニティーセンターで行われました。今年は「ワンフレイズ CQ マシン」の製作で参加費7500円と少し費用が高いせいか、締切り時申し込み者は10名でした。当日、急な状況で1名欠席があり9名で講習会が行われました。私は受付をしていた立場から人数が少ないので申し込みをすることになりました。前々日、準備をするときリード型抵抗のカラーコードの見分け方や値を読むことも出来ない私は悔しいが娘(仕事で出来る)に頭を下げ、何とか抵抗値が読めるくらいに教えてもらいました。更に私の半田ごてはワット数が大きく、ずっと前にプリント基板の半田ごては20W前後が使い良いと聞いていたので近くのOMさん(こどもの国などで電波教室の講師責任者をするすごい方)に半田道具を一式借りて間に合わせました。

当日は開発者を含むベテラン講師3名が来て下さり参加者9名とお世話1名で13名が会場に集まりました。10時から森國支部長のご挨拶があり、紹介された講師から製作する「ワンフレイズ CQ マシン」の特徴や製作手順の説明を受けて開始。半田の苦手な人と聞かれたとき一番に手を挙げておいて後で助かりました。まずパーツのチェック、100円ショップで買った仕分けトレイに数値ごとの抵抗やコンデンサーを分けて入れるが抵抗の帯色がよく見えない?黄色、橙、茶、金などは老眼の為か暗いのか区分が出来ないので。娘に教わった座学と現物とは違って天眼鏡(忘れていた)なしでは大変でした。



歳は取りたくないものですね。ここで早くも講師の手を借りて仕分けをする事態です。

講師の午前中にはプリント基板の半田付け終了の予定が細かい半田作業が150ヶ所以上あり、終わりそうにない。昼が来ても止まりそうにない様子を見て講師はさすがです。一斉に食事休憩にしましょうと電源コンセントを抜いてしまった。みんなでうどん屋へ行き、昼食を終えるとすぐ講習会場に戻り再開しました。作業の早い人はどんどん

先へ進みますが私を含む一部は何度も講師の手を煩わしながら作業を進めました。途中、注意事項もあったが半田作業に追われて全然聞いておらず、ICチップの挿入など失敗を繰り返しながら私は6番目位に基板の製作をとりあえず終わりました。

製作途中の大切なプリント基板の検査で私の基板はLEDランプが点灯せず、なお且つ作動もしませんでした。半田指導をしてくれた講師の方が丁寧に回路を調べると1ヶ所半田漏れがあり通電してないことが分かった。早さを焦るあまりに半田をしてないことにショックです。更にサンプル完成品と比べているとさらに抵抗の色帯選択（値が違う）の誤りを発見！抵抗値が470Ω、4.7KΩ、470KΩなど数値も良く似ており470Ω、470KΩを間違えて着けていて、皆さんから一斉に笑われてしまいました。実際のところ明るい場所で天眼鏡で見ないと分かりませんでした。さらに大きなショックです。不良個所の修正により録音、再生など基板の検査をパスして次のステップに移りましたが私のあとの人のパーツが3個残っていました。

出来上がりの時間差が大きく早い人から順次検査を終えて次の工程に入っていました。金属のBOXや取り付けパーツ、コイルその他のシールを引き取り、2次工程の組み立て作業に取り掛かりです。スピーカーの向きや取り付けビスが少し長く基板に接触したり、少々のトラブルはありながらも組み立てが完了したところで一服、休憩。続けてパーツと基板の接続配線の半田作業がまだ50ヶ所くらいは残っているがこれは回路図を見ながら比較的簡単（講師がいなくても出来るが時間はかかりそう）に出来そうに思えて1時間程の時間がありながら半田付けに飽きた私を先頭に作業を終了した雰囲気となりました。講師もこれを感じたのか調整の方法、リグとの接続などを説明して家で必ず完成させる約束をして5時頃終了しました。ちなみに私は新品の半田ごてと細かい半田を買いましたがまだ未完成です。クラブ報が発行される頃には完成すると思いますが久しぶりに飽きるほど半田をして手の震えや目の悪さ、それらに歳を感じる、でも大変楽しい一日でした。

2014年オールJA5コンテスト結果速報

電信電話の部				
430MHz	四国第3位	香川第2位	JI5SAO	40点
電信の部				
社団局	四国第1位	香川第1位	JA5YDE	6,018点
マルチバンド	四国第3位	香川第2位	JI5XTP	37,332点
14MHz	四国第2位	香川第1位	JH5LYW	551点

クラブ報の原稿依頼及び送付先

身近な出来事、旅行記、自身のハムライフ、掲載要望などのジャンルは問いません。

原稿サイズ：B5サイズ 出来ればWordで作成しメール、電子メールが無い場合はfaxか郵送。

送付先：E-mail

Fax

郵送先：〒761-

★★★ 新入会員募集中 ★★★

JARL香川クラブでは新会員を募集しています。

今年はクラブ結成66年(1948年10月結成)になります。

そこで、更なる飛躍と新たな歴史を築いていかなければなりません。

クラブに新風を吹き込むと同時に、活性化のためにも新入会員の募集にご協力ください。

*お知らせ

JARL香川クラブでは、会員サービスのために無線局免許状の期限切れについてお知らせをしていますが、免許状記載事項に変更があったり、新たに無線局免許状を取得した方は、その都度お知らせくださいますようお願いいたします。

将来のインターネットサービスに対応して、現在「電子メールアドレス」を取得している方は、差し支えなければ連絡下さい。

前年度までの会費が未納の方は早急に納入をお願いします。

また、平成26年度会費につきましても早急に納入をお願いします。

JARL香川クラブ報

発行責任者	JH5LYW	三好	伸幸
編集者	JA5TFJ	横田	寿夫
	JA5TOP	平賀	正明
	JI5VUZ	市原	義博
	JI5XTP	坂内	信洋